



わかくさ通信 第25号

発行日 平成23年7月1日

独立行政法人国立病院機構 福島病院
療育指導室編集



1わか

自給自足!?

毎年恒例の「看護の日」には病棟の花壇に1わかのご家族のみなさんと病棟のスタッフでお花や野菜の苗を植えています。今年もワイワイ楽しく苗を植えることが出来ました。



今は、花壇に花が咲き外で活動するときは癒されます。また、養護学校の先生方よりコシヒカリの苗をいただき、お花や野菜だけでなく、お米まで幅広く自給自足?を目指す1わかです。

患者さんも田植えを手伝ってくれました。次回までに、すずめよけのかかしを作った方が良いかな(笑)。



保育士 渡邊 純子

2わか

I Love youふくしま~♪

4月に60歳のお誕生日を迎えた山本則子さんの、「還暦を祝う会」を病棟で行いました。赤いちゃんちゃんこに赤い帽子をかぶり、則子さんスマイルを見せていました。いわきから、お母さん、妹さんもお祝いにかけてつけてくれました。



5月の行事日は「看護の日のイベント」を行いました。看護師さんと一緒にアンパンマンマーチを踊ったり、「I Love youふくしま」を熱唱して盛り上がりました。



保育士 小野寺亜紀

3わか

陽だまりの中で...



4月にはお花見をしました。桜がとってもきれいに咲き、ポカポカお日様。そしてそよ風が心地よいひと時でした。



5月「小室保育士応援隊」が集まって「3匹の子ヤギ」の紙芝居を読みました。お腹から3匹の子ヤギが生まれました。んっ!3びきのこやぎ?

見て!見て!この笑顔。
♪シャボン玉とんだ、やねまでとんだ・・・♪6月の陽だまりの中での出来事でした。



主任保育士 鈴木美代子



歯科診療について

佐藤経営企画室長



歯科診療については、今まで当院に歯科がないということで、院内での歯科治療は行えず、治療の必要な方には、院外の医科医院へ受診をしていただいていたいました。

院内での歯科診療について、平成23年2月の病棟運営懇談会において、ご要望があり病院として実施の方向で検討してまいりました。

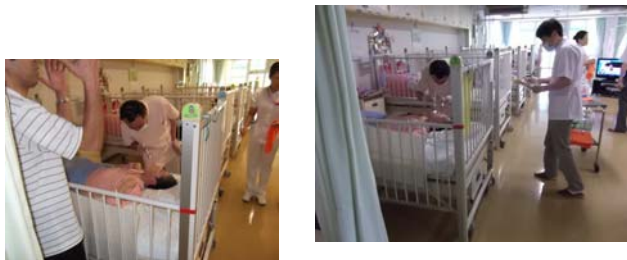
病院から福島県歯科医師会の地域連携室を通じて、須賀川市歯科医師会さんと訪問歯科診療の実施に向けて協議を行い、須賀川市歯科医師会さんから快諾を得ています。

5月のわかくさ病棟親の会総会において、概要を説明させていただき、全会一致で承認をもらいました。

現在、須賀川市歯科医師会さんとは、訪問診療の診察日・時間・担当の先生等、実施に向けて協議を行っているところで。

実施にあたっては、歯科治療を希望者の確定を行ったあと、歯科の先生に病院に来ていただき、歯の状態の確認（スクリーニング検査）後、個々に必要な治療を行っていくこととなります。

具体的な実施方法が確定次第、皆さま方にお知らせいたしますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。



6月22日須賀川医師会5名と奥羽大学3名による歯の状態確認が行われました。

尚志高校体験学習

尚志高校3年生の20名が6月13日と20日に体験学習に訪れました。初めは緊張している生徒さんも多かったですが、患者様との触れあいを通して次第に笑顔が見られるようになりました。一緒にシャボン玉遊びをした生徒さんは、「本当に皆さん表情豊かですね」と感心した様子で、患者様との会話や手遊びを楽しみました。



ナースだより

第2わかくさ病棟看護師長 高橋洋子



ムシムシした日が続く「梅雨の季節がくるのかなあ」と、うっとうしさを感じる一方、周りを見渡すと山々が鮮やかな緑色と変化して、すがすがしい気分を感じることができる季節でもあります。

あの震災の日から、アッという間に季節が移り変わったなという気がします。

わかくさ病棟では、震災前の生活に戻ってきています。天気の良い日には散歩や日光浴をおこない、木々の匂いと風の心地よさを感じてもらえるよう過ごすなどしてまいります。また、元気な声で挨拶をして嬉しそうに学校へ通う姿が、変わらない病棟の光景となってきています。

まだまだ余震があり、気持ちが落ち着かない日が続いています。患者様の安全と心穏やかに過ごしてもらえるよう、これからも職員一同で力を合わせていきます。

布おむつの寄付がありました!

6月20日、石川地方老人クラブ連合会様より、布おむつの寄付がありました。今は紙おむつを使用していますので、布おむつはお尻拭き用に使わせていただきます。



「寄付を持参された事務局員の方と当院窓口の庶務班長」



まごころ
いつもありがとうございます

平成23年3, 4, 5月中にボランティアとしてお越しいただいた方々は以下の方々（団体）でした。

<わかくさ洗濯場おむつたみ奉仕>

- アクションボランティアクラブ様 上町あやめ会様
- 上町老人クラブ様 自由ヶ丘寿交流会様
- 須賀川婦人会連絡協議会様 須賀川モラロジー女性部様
- 須賀川養護学校様、古川恵子様 斑目敏子様
- 松ヶ丘老人クラブ様、南上町婦人会様
- わかくさ病棟親の会様 (50音順)

<個人ボランティア>

- 鎌田敏江様 丹治道子様 遠坂洋子様 古川恵子様
- (50音順)

以上の方々に奉仕活動を頂きました。

皆様の暖かいまごころに感謝申し上げます。

編集後記

あの震災から3ヶ月以上になります。3月11日は決して忘れられない日となりましたが、わかくさ病棟では気分一新して明るく楽しく生活できるよう職員一同奮闘してまいります。

わかくさ通信も「文字を大きくシンプルで読みやすい」をモットーにリニューアルしました。

これからも病棟の楽しい生活の様子をお届けできるよう努めてまいります。